SWGブロッキングについてURLからのフラグメント(#)の削除

内容

はじめに

SWGブロッキングがURLからフラグメント(#)を削除する理由

はじめに

このドキュメントでは、SWGブロッキングによってURLからフラグメント(#)が削除される理由 について説明します。

SWGブロッキングがURLからフラグメント(#)を削除する理由

ハッシュタグ(#)が埋め込まれたURLをブロックしようとすると、意図せずにブロックされる正当なURLがあります。たとえば、「www.google.com/?gws_rd=ssl#abcdefg」は悪意のあるリンクで、ブロックリストに追加されましたが、Googleにアクセスできません。

複雑なURLをブラウザに入力すると、フラグメント(#など)の前にあるURLの部分だけがブラウザで処理され、Cisco Umbrellaによってブロックに照合されます。したがって、URL全体が宛先リストに追加された場合でも、アンカーの後の部分は削除されます。前の例では、「www.google.com/?gws_rd=ssl#abcdefg」が「www.google.com/?gws_rd=ssl」になり、Googleへのアクセスがブロックされました。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版(リンクからアクセス可能)もあわせて参照することを推奨します。